

勸学文（朱熹）

謂う 勿れ 今日 学ばずして 来日ありと

謂う 勿れ 今年 学ばずして 来年ありと

日月 逝きぬ 歳 我と 延びず

嗚呼 老いたり 是れ 誰の 愆ちぞや

勿謂今日不學而有來日
勿謂今年不學而有來年
日月逝矣歳不我延 嗚呼老矣是誰之愆

解説 發憤、努力を勧める詩。

語釈 ※勿謂今日不學而有來日 今、学ぼうとしない
で、翌日があるとは謂うな。 ※勿謂今年不學而有來年
 今年、学ぼうとしないで、来年があるとは謂うな。
 ※日月逝矣歳不我延 日月日が過ぎていったが、歳月は
 延ばしてはもらえない。 ※嗚呼老矣是誰之愆 ああ、
 歳をとってしまった。誰の過ちであろうか（自分が時
 間を無駄に使ったのだろうか。）

通釈 今日現在、学ぼうとしないで、明日があるとは
 謂うな。今年、学ぼうとしないで、来年があるとは謂
 うな。年月が過ぎていったが、歳月は延ばしてはもら
 えない。ああ、歳をとってしまったなあ、これはいつ
 たい誰が時間を誤ったのだろうか。